

令和4年度大田圏域地域医療構想調整会議全体会議

(大田圏域地域保健医療対策会議)

議事概要

【日 時】令和5年3月1日(水) 20時15分～21時15分

【開催方法】オンライン開催

【出席者】医師会、病院、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、歯科衛生士会、保育研究会、社会福祉協議会、食品衛生協会、まちづくりセンター、消防本部、市町、介護サービス事業者協議会、訪問看護ステーション、健康保険組合連合会

計21名(保健所を除く)

【議事内容】

1. 議 事

- (1) 保健医療計画について
- (2) 令和4年度における取り組み及び令和5年度計画の状況

2. 報 告

- ・地域医療構想進捗状況(令和5年2月現在)
- ・医療介護総合確保促進基金事業について
医療連携推進コーディネーター配置事業

3. その他

- ・次期(第8次)医療計画策定について

【主な意見・協議結果】

1. 議 事

- (1) 保健医療計画について

資料により説明。

現在の計画 平成30(2018)年度～令和5(2023)年度の6年間の計画

医療・介護の一体的提供に向け、介護の計画(3年間)との期間の整合性を図るため計画期間を変更

中間評価で、5疾病・5事業及び在宅医療に係る指標の見直し、「新型コロナウイルス感染症における病床確保計画」による対応の追加等あり。

- (2) 令和4年度における取り組み及び令和5年度計画の状況

関係機関の主な取り組みについて、資料により説明。

①医療連携体制

大田市医師会：年末年始の発熱外来の設置

邑智病院：精神科外来の石東病院からの支援増(R5)

加藤病院：コロナ患者受入病床確保 病院の移転新築は令和5年10月着工予定

邑南町：「邑南町地域医療構想」（R3.10策定）に基づき事業を推進
民間診療所新規開設及び承継支援事業を創設

②がん

大田市医師会：胃がんあり方検討会を設置 来年度から内視鏡検査による検診導入の予定

加藤病院：治療と仕事の両立支援実施 町内後期高齢者の人生会議開催支援を行う予定

薬剤師会大田支部：大田市でも無菌調剤ができることを周知していく

③脳卒中

加藤病院：脳卒中後の外来・訪問診療対象患者への摂食支援を実施

邑南町：脳卒中発症状況調査・再発予防のための保健指導実施

④心筋梗塞等の心血管疾患

加藤病院：病院救命士を対象としたシミュレーション教育等の実施

⑤糖尿病

大田市医師会：多職種で連携して、歯周炎と糖尿病との関連について検討。
歯科的な検診を勧め、アンケート調査を行い、問題点を検討。

加藤病院：オンライン診療専用アプリを導入し、美郷町・川本町での行政インフラを活用したオンライン診療の実施等

⑥精神疾患

加藤病院：労働衛生委員会活動の実施 川本町認知症初期集中支援チーム（認知症サポート医）への参画

石東病院：連携病院への医師派遣

⑦救急医療

邑智病院：江津邑智消防救急隊の搬送後研修を土日祝にも拡大

加藤病院：在宅療養支援病院として、休日夜間対応において往診、オンライン診療・電話再診の実施等。

薬剤師会大田支部：24時間対応は基より、緊急避妊薬処方への対応も実施

大田市消防本部：救命率向上のため、メディカルコントロール協議会を中心に医療機関と消防機関の連携強化を図る

⑧災害医療

大田市立病院：DMAT実動訓練参加

加藤病院：感染管理認定看護師1名の育成を予定

⑨へき地医療

大田市立病院：池田診療所への医師・看護師派遣

公立邑智病院：島根県立大学の研究協力の一環として、診療看護師の地域医療における実証実験への取組を予定

加藤病院：4病院連携協定に基づく大田市立病院への循環器専門医の派遣、石東病院への内科医・診療放射線技師の派遣を実施

薬剤師会大田支部：郵送や配達を用いてコロナ陽性患者をはじめ、来局することができない患者への対応

⑩周産期医療

公立邑智病院：妊婦健康診査、正常分娩の取り扱い 和痛分娩の実施

⑪小児医療

公立邑智病院：AI問診の導入

⑫在宅医療

大田邑智歯科医師会：歯科訪問診療の実施 フレイルに関する啓発と予防を計画

公立邑智病院：地域の歯科医との連携を図る

薬剤師会大田支部：ひきつづき通院困難な患者への対応を強化

美郷町：通院の困難な患者さんを対象にオンライン診療を開始

邑南町：邑南町地域医療構想推進委員会において、在宅医療の具体的な方向性を示す報告書をまとめることが合意された。来年度は、問題課題の抽出、ニーズ調査、解決策の協議を実施

⑬緩和ケア及び人生の最終段階の医療

大田市医師会：緩和ケアネットワーク大田を軸に、検討会を主催

公立邑智病院：ACP研修会実施予定 新たに加わる麻酔科常勤医師により緩和ケアの充実

加藤病院：人生会議に関する出前講座を実施

大田市：通いの場等にてACPの啓発・理解向上のための寸劇等の実施

⑭医薬分業

加藤病院：残薬調整後報告体制、院外処方せん疑義照会簡素化プロトコルの運用を開始

薬剤師会大田支部：かかりつけ薬剤師・薬局の認識を高めるように努める

⑮医薬品の安全性確保

公立邑智病院：院内で年2回の研修を行い、院内パトロールを定期的実施

⑯臓器等移植

薬剤師会大田支部：「臓器提供意思表示カード」の随時設置 ポスターによる

啓発活動の実施

⑰医療安全の推進

大田市医師会：医療安全の講演会を毎年5月に開催

公立邑智病院：島根大学医学部医療安全管理室の深見教授による研修会の開催

加藤病院：ICTを活用した医療機関における安全対策に関する研修、学習支援を実施

⑱健康づくり・介護予防

加藤病院：子供世代への普及啓発を促進。邑智郡食事栄養支援協議会の研修を歯科医師会と連携し実施予定

健康保険組合連合会島根連合会：協会けんぽ主催の「いきいきチャレンジウオーク2022」事業への共催

大田市保育研究会：各施設で日々の生活習慣等を規則正しく過ごすことを利用者（保護者や入所児童）へ指導

大田商工会議所：当所階段を利用した運動の啓発

美郷町食生活改善推進協議会：食生活による健康づくり

湯里まちづくりセンター：伝統食を見直す事業（親子で味噌づくり）等の実施

⑲母子保健

公立邑智病院：助産師による外来での保健指導の充実

大田地区歯科衛生士会：学童の口腔衛生指導

⑳従事者確保

大田市立病院：R5年度より新たに常勤医師の着任を予定

公立邑智病院：職員確保対策業務を行う職員を配置

加藤病院：都会地へ出張することなく、勤務する地域で勤務しながら研修できる環境を構築

〈質疑応答〉

・小児医療における邑智病院のAI問診の詳細について。

→ 臨床経過、質問をスマホで入力してもらえると、AIが病気や経過予想をし、事前に知ることができる。患者側は待ち時間や診療時間が短縮され、職員の負担軽減にもなっている。自宅において5~10分程度で入力可能。写真添付で、皮疹や、オムツがなくても便の状態が把握できる。

・邑南町では「邑南町地域医療構想」を作成されているが、在宅医療の取組や方向性について

→ 委員会において、あり方、具体的な方向性の報告書を作成する。令和

5年度はニーズ調査、関係者ニーズ調査、関係課で話し合い、課題抽出し、令和6年度にまとめていく。

- ・美郷町オンライン診療について

→ 現在、町から配布したIP告知端末を活用し、患者からの要望に応じて邑智病院・加藤病院・石東病院の3病院にお願いしている。高齢者・独居・認知症で通院困難な方や、状態が安定しているが働き盛りで仕事が忙しい方もいる。

2. 報告

- ・地域医療構想進捗状況（令和5年2月現在）

各病院から資料により説明。

- ・医療介護総合確保促進基金事業について

医療連携推進コーディネーター配置事業

大田市から説明。

3. その他

- ・次期（第8次）医療計画策定について

資料により説明。

現行の5疾病・5事業及び在宅医療に加え、「新興感染症」を6事業目として追加

現在の地域医療構想は2025年までの取組として進めているが、コロナ禍で浮かび上がってきた課題も踏まえブラッシュアップした上で、それ以降も取組を継続していく必要がある。